

皆さんがまちづくりに参加しやすくなるためには、行政との情報の共有が大切です。情報の共有には、町からの行政情報の提供(情報の発信)と、皆さんからの意見や声の収集(情報の収集)という2つの側面があります。



## 広聴 情報の収集

まちづくりに対する意見を聴くことは、皆さんのまちづくりへの参画という観点から欠かせないものです。皆さんの意見を行政運営に反映させ、多様化するニーズに応じていく必要があります。

### 【情報収集の手段】

- 電話やメール、来庁によるご意見
  - タウンメール(年2回・広報紙に折り込み)
  - 懇談会・アンケート・会議
- (いずれも必要に応じて)

など

### タウンメールの件数

平成24年度	14件
平成23年度	3件
平成22年度	2件

まちづくりや町政に対して、意見や要望、質問などがある…。そんなとき、皆さんはどうしますか。

今月の広報紙には「タウンメール」が折り込まれています。皆さんの声をまちづくりに反映させるために、ぜひご利用ください。意見や要望などを記入し、のり付けをしてポストに投函していただくだけです。(切手は不要です)

寄せられた声に対しては、必ず回答をお出しします。確実に回答ができるよう、お名前は必ずご記入ください。内容によっては、広報紙面でも内容と回答を紹介します。(広報紙では、意見をお寄せいただいた方のお名前は公表しません)

タウンメールは毎年6月と12月の広報紙に折り込まれ、料金受取人払いの有効期限(切手を貼らずに投函できる期限)は翌年の3月31日です。

あなたの声を、ぜひ聴かせてください。皆さんの声、これからのまちをつくりまします。

## 広報 情報の発信

必要な行政情報を的確に提供するとともに、まちづくりへの興味・関心を持っていただけるような広報を目指しています。

### 【情報発信の手段】

- 広報てしかが
  - てしかが町 知って得する便利帳  
(毎年4月の広報紙に折り込み)
  - 町勢要覧
  - 町のホームページ
  - 説明会(新規事業実施時・計画策定時など必要に応じて)
- など



# あなたの声 が聴きたい 広報・広聴というこ

第5次弟子屈町総合計画が昨年3月に策定されました  
目指す将来像

「水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち」の実現のため、さまざまな施策が進められています。町は町民の皆さんのものです。ですから、まちづくりは行政だけが行うものではなく、町民の皆さんの参加が不可欠です。皆さんと行政の協働によるまちづくりの実現に、欠かせないのが「情報の共有」。町では今後一層、広報と広聴に力を入れていきます。

